

幹細胞コスメとは？(Sアルティメトリークリーム)

幹細胞コスメをご存知ですか？若返りの究極コスメとして今、注目を浴びています。幹細胞コスメはこれまでのアンチエイジングコスメのように「補う」ことでなく肌を細胞から「再生」することができるのです。

幹細胞とは？

私たちの体はたくさんの細胞によって作られています。

基本的に各細胞には役割が決まっています、神経には神経の細胞、筋肉には筋肉の細胞といった役割があるのですが、**決まった役割を持たず、色々な細胞になれる細胞が「幹細胞」です。**

ニュースでも話題になった iPS 細胞 (ノーベル医学・生理学賞) も幹細胞の1つなのです。

医療分野では病気や怪我で損傷した臓器や組織を「幹細胞の力で修復する再生医療」の研究が盛んに行われています。

そして今、美容業界でも幹細胞の再生力は注目され研究が進んでいるのです。

そんな幹細胞には優れた2つの性質があります。

幹細胞の性質

- 自己複製能：分裂して自分のコピーを生み出す機能
- 分化能：自分とは異なるさまざまな細胞を生み出す機能

これらの2つの性質により、体に足りていないところで必要な形に変わってくれる自己再生能力の高い細胞なのです。

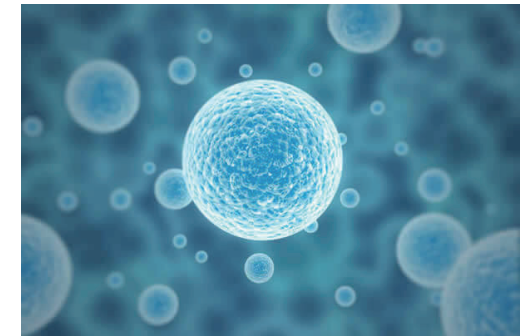
例えば、皮膚の幹細胞は同じ皮膚幹細胞も生成できるし、分化した皮膚細胞（メラニンという皮膚の色素など）なども生成することができます。

例えばケガをして出血をしても、血が止まってかさぶたになり治っていきますよね。

このように幹細胞が傷ついた組織を修復し、ダメージを受けた細胞を再生し補います。こうすることで傷つく前の健康な肌へと治っていくのです。

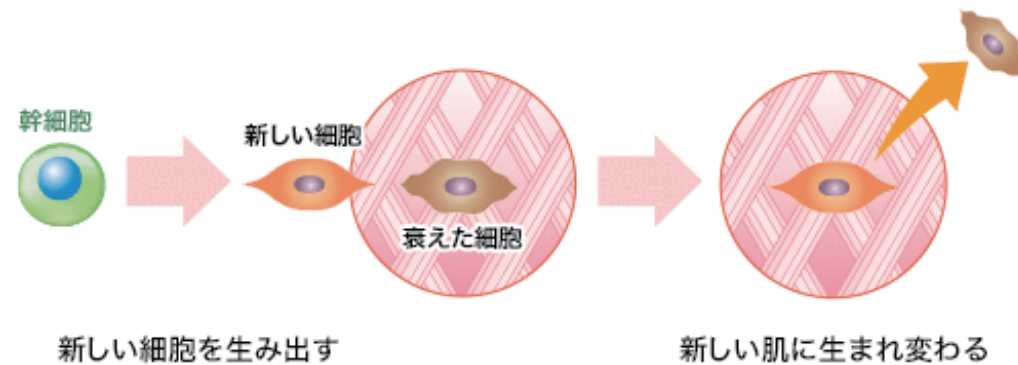
私たちの身体の健康を維持したり、ケガが治るのは幹細胞の働きのお陰ということですよ！

肌における幹細胞の役割は新しい肌に生まれ変わることに大きく関係しています。



幹細胞とは？

肌における幹細胞の役割は新しい肌に生まれ変わることに関係しています。

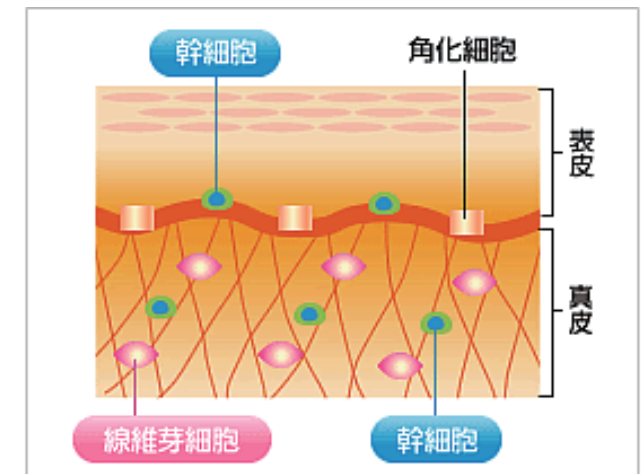


肌に存在する幹細胞は、新しい細胞を生み出し、肌の生まれ変わりを助ける大きな役割を担っています。
幹細胞は新しい肌細胞を生み出すことで、肌質を根本から改善、回復させる作用があります。

お肌には2種類の幹細胞が存在します。

- 真皮幹細胞
- 表皮幹細胞

この2つの幹細胞は皮膚組織の中でもそれぞれ異なる場所で働いています。



真皮幹細胞

真皮幹細胞は、肌の奥にある真皮層に存在します。

真皮幹細胞のはたらき

真皮幹細胞は分裂→分化して自己をどんどん増殖させ線維芽細胞を作り出します。

線維芽細胞はコラーゲン・エラスチン・ヒアルロン酸など肌のうるおいやハリを生み出すので、**肌のアンチエイジングにとっても重要な役割を持っています。**

表皮幹細胞

表皮幹細胞は表皮層に存在する幹細胞です。

分裂と分化を繰り返して、自分と同じ表皮細胞と皮膚の表面になる表皮角化細胞を作り出します。

表皮幹細胞のはたらき

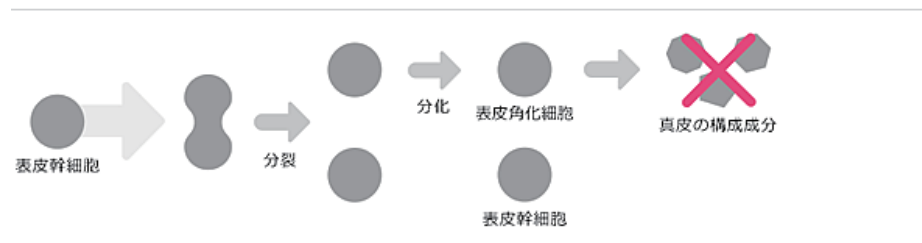
表皮幹細胞が活発に働いていると常に新しい細胞が作られるので、安定したターンオーバーを維持することができ肌表面を健やかな状態に保ちます。

表皮幹細胞の働きが衰えてしまうと、ターンオーバーの乱れにつながり、古くなった角質も剥がれにくくなるため、角質肥厚(かくしつひこう)による乾燥、肌荒れ、吹き出物などの肌トラブルを招きます。

表皮幹細胞は表皮の細胞だけを作り出します。

真皮の細胞は作り出すことはできません。

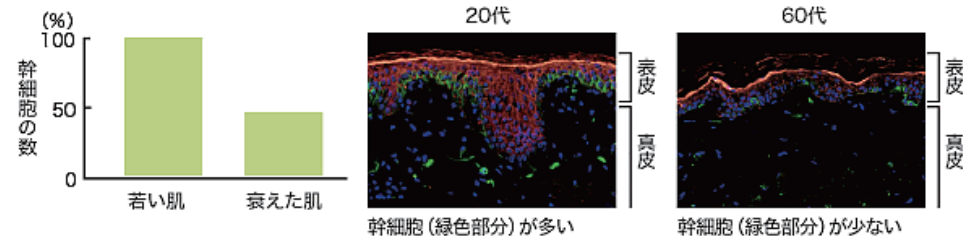
表皮幹細胞からは、真皮の構成成分は産生されない



幹細胞は加齢で再生能力が低下する

多くの可能性を持っている幹細胞ですが、残念ながら加齢によっても年々細胞分裂ができなくなり、増殖する力も衰えるため、幹細胞の数も減少してしまうのです。

皮膚の幹細胞の加齢による減少の様子



若い肌と衰えた肌では幹細胞の数が約半分程に減少します。

画像を見ても分かるように、60代では明らかに幹細胞の数が少なくなっていますよね。皮膚の表面も20代のように平らではなく、凹凸が見られるようになります。幹細胞が減少すると肌の生まれ変わる能力が低下して肌老化、乾燥、シワやたるみが現れてきてしまいます。**肌の老化を予防するには、幹細胞の減少を防ぐことが大切です。**また、加齢だけでなく生活環境でのストレスや紫外線なども幹細胞の減少につながるため、生活習慣も注意したいところです。

そこで近年、「幹細胞」に着目したコスメの開発が進み、幹細胞コスメとして注目されています。

幹細胞培養液を使った化粧品

従来のスキンケアの方法は、肌の乾燥が気になれば保湿力の高い化粧水で水分を与えたり、油分が足りないときには美容液オイルで補ったり、シミやシワなどのトラブルが気になる部分には、美白やハリに有効な成分が配合されたスキンケアアイテムを使用しています。

これらは「肌に不足しているものやトラブルを改善する」という目的を持ってアプローチをする方法と言えます。
幹細胞コスメには、幹細胞を培養するときに分泌される「幹細胞培養液」または「幹細胞エキス」が配合されています。

衰えてきたお肌に幹細胞培養液のコスメを使用することで、
肌で生き残っている細胞を目覚めさせ、活性化させたり、
複製したりする効果で健やかなお肌へと導いていくことができます。

幹細胞培養液の作用によって、肌細胞を活性化させて肌の悩みを根本的に改善することができるということ。
お肌のシワやたるみなどのトラブルに対してアプローチをするのではなく、幹細胞に働きかけて肌組織を活性化させる次世代コスメなのです！



化粧品で使われる幹細胞は3種類

幹細胞コスメで使われる幹細胞には、主にヒト由来・植物由来・動物由来の3種類の幹細胞があります。原料である幹細胞が何から抽出されたものかによって分類されます。

ヒト由来

ヒト由来幹細胞とは、私たちと同じ人間の脂肪組織、神経組織の幹細胞を培養したときに出る幹細胞培養液。細胞そのものを修復する作用やコラーゲン・エラスチンなどを再生する効果も期待できます。さらにヒト由来幹細胞は培養される箇所によって2種類に分けられます。

脂肪幹細胞培養液

皮下脂肪から抽出するときに分泌された脂肪細胞の培養液で、アミノ酸・酵素・コラーゲン・ヒアルロン酸などが含まれる。
(期待できる効果：シワ、たるみの改善)

神経幹細胞培養液

歯茎の神経細胞から抽出した神経細胞の培養液。脂肪幹細胞よりも細やかな分化をすることによって、より高い細胞の活性化が期待できるのが特徴。さらにシミの原因となるチロシナーゼの分泌を抑制する作用もあり、メラニン細胞の増殖を阻止する働きにも優れています。(期待できる効果：アンチエイジング、美白効果)

植物由来、動物由来の幹細胞成分よりも相性が良く効果を実感することができ、副作用も起きにくいという特徴があります。

植物由来

ヒトの体性幹細胞に似た働きを持つ、リンゴ・アルガン・カミツレ・高麗人参などの様々な植物から抽出した成分。
(期待できる効果：抗酸化作用、保湿効果など)

植物の幹細胞培養液は比較的簡単に抽出することができるので、植物由来の幹細胞コスメは多く販売されています。植物由来は価格を抑えることができますが、**ヒト由来幹細胞とは構造が全く異なるため、細胞を修復する効果は期待できません。**

動物由来

動物由来の幹細胞成分は、主に動物の毛根やプラセンタ(胎盤)から採取された幹細胞培養液。特に子羊から採取された幹細胞は、人の幹細胞エキスに似ているという特徴があります。植物由来よりも人の幹細胞に近いもので、植物由来よりも効果があり、ヒト由来には劣ります。
コラーゲンやエラスチンなどの形成を促進する効果が期待できます。

しかし、アレルギーや原料の安全性などの問題から日本ではあまり流通していない種類です。

肌の再生を目指すコスメ

幹細胞コスメには、幹細胞培養液が配合されています。
真皮幹細胞が安定して存在するためには「成長因子」（細胞の活性化や分裂を促すもの）が必要ですが、成長因子は加齢と共に減少していきます。

幹細胞培養液の種類によって働きも異なりますが、ヒト幹細胞培養液にはこの成長因子がたくさん含まれています。
幹細胞培養液で成長因子を補い、弱った幹細胞の活性化を促進させ、真皮幹細胞が線維芽細胞を増やす働きをします。

また、表皮幹細胞が表皮細胞を増やすことを促すので、ターンオーバーも促進されて、肌トラブルも改善し、若々しい肌へと導いてくれるということです。



幹細胞培養液はこのように肌組織再生に効果が期待される有効成分です。

幹細胞コスメは、再生医療技術を基に生まれた
最高峰のアンチエイジングコスメと言えます。

幹細胞コスメの効果は？

幹細胞コスメを使うことでどのような効果を期待することができるのかチェックしていきましょう。

肌のターンオーバー促進

幹細胞コスメは表皮幹細胞を活性化させ、ターンオーバーを促進させる作用が期待できます。

表皮幹細胞は、分化や分裂を繰り返すことで新しい細胞を次々生み出し、肌の代謝を促進し、乱れたターンオーバーの周期の正常化を促します。加齢とともにターンオーバーの周期の日数が多くなり、古い角質が蓄積されがちなお肌になります。そんな肌は乾燥やくすみ、シワなどの肌トラブルが起こりやすくなるので、幹細胞コスメで肌が生まれ変わるサイクルを整えることができます。

また逆に早すぎるターンオーバーサイクルによって、バリア機能が低下しているお肌には、肌本来の機能を取り戻すように整える作用もあるのです。

線維芽細胞を生成してコラーゲンやエラスチンを増やす

ヒト由来の幹細胞培養液には成長因子が含まれているので、これを補うことで線維芽細胞の生成をサポートし、肌にハリと潤いを与えてくれます。

真皮層では、線維芽細胞が肌のハリなどを支えるコラーゲン、ヒアルロン酸、エラスチンなどの素になっています。加齢などが原因で成長因子が減少し、衰えた真皮幹細胞を活性化させると、線維芽細胞の働きが生成され活発になり、コラーゲンやエラスチンなどの生成量も増えるのです。

年齢肌の悩みを持つ全ての人にオススメ

表皮層と真皮層両方の幹細胞を活性化できるため、年齢肌の悩みの原因を根本から改善し、肌のトータル的な若返り効果が期待できるのです。

加齢によって肌の乾燥、小じわ、シミ、たるみ、くすみなどのさまざまな悩みが増えていきますよね。幹細胞コスメは年齢肌の悩みを持つ全ての方におすすめできます。幹細胞コスメによって、表皮幹細胞の活性化でターンオーバーが促進されるため、乾燥、小じわ、シミの改善につながります。真皮層では、真皮幹細胞の活性化で線維芽細胞の生成が促進され、コラーゲンやヒアルロン酸の生成量が増えることから、シワやたるみへの改善をする効果を期待することができます。

美白効果

幹細胞コスメには、肌のターンオーバーを促進させることから美白効果も期待できます。

- 余分な角質層がたまらなくなる
- 肌の新陳代謝を高めメラニンの沈着を予防する

このような作用でシミを予防しながら美白効果も期待できるのです。また、ヒト神経幹細胞培養液を使用したもの場合は、メラニン色素を作る酵素（チロシナーゼ）の分泌を抑制する働きがあるので、メラニン自体を作らないようにしてシミを予防する効果が期待できます。

敏感肌の改善

アレルギーが起きにくくなり、敏感肌や荒れやすいお肌の改善にも役立ちます。

幹細胞コスメに含まれる成長因子の中の「TGF- β （トランスフォーミング増殖因子）」には肌の炎症を鎮める抗炎症作用などがあります。

幹細胞コスメを選ぶ時のポイント

高い効果を得たいなら「ヒト由来」

まずチェックしたいのは、幹細胞コスメの原料です。

幹細胞培養液には3種類あるとお伝えしましたが、高い効果を求める場合は「ヒト由来幹細胞培養液」が配合されているものを選びましょう。

数ある幹細胞コスメの中でもヒト由来幹細胞コスメは、最もアンチエイジング効果が高く、どんな肌質でも使えるのが魅力です。

効果が高い理由には、ヒト由来幹細胞には、組織の再生に重要なたんぱく質が500種類と豊富に含まれ、真皮幹細胞と表皮幹細胞に直接働きかける成分が多いことがあげられます。

また植物由来や動物由来よりも人にはヒト由来の幹細胞がピッタリはまりやすいからです。

この効果は高く評されていて、「メスのいらぬ美容整形」、「アンチエイジングの最終兵器」などとも呼ばれています。

しかし、優れた効果を求めることができる一方で、ヒト由来幹細胞培養液のコスメは値段が高いというデメリットがあります。

肌のハリアップ

ヒト幹細胞なら加齢によって衰えた細胞の再生力も高めてくれる効果を期待することができるので、たるみやシワが気になるお肌の改善に効果的です。

ダメージを受けて再生力、回復力が衰えた細胞もヒト幹細胞培養液のサポートによって、ハリやツヤのあるお肌へと導くことができます。

美白効果

幹細胞培養液によって、幹細胞の働きが活性化されると、肌のターンオーバーが促進され、美白効果に繋がります。

ヒト由来の神経幹細胞培養液の場合は、シミの原因となるチロシナーゼの分泌も抑え、メラニン細胞の増殖も抑えるのでシミ予防、美白効果に期待ができます。



他の美容成分もチェック

幹細胞エキスの他にどのような美容成分が配合されているのかもチェックしてください。

主な美容成分

- アルブチン：美白成分
- アルジレリン：シワ、ハリを解消
- フラレーン：シワ、シミ予防
- プラセンタ：ハリのある若々しい肌に
- ビタミンC誘導体：シワ、くすみ予防
- ヒアルロン酸・コラーゲン・セラミド：保湿成分
- プロテオグリカン：うるおいを保つ
- APPS（高浸透型ビタミンC誘導体）：うるおいとハリを与える



エイジングケアに有効な美容成分は豊富な種類があります。

エイジングケア成分や保湿成分が豊富に含まれているコスメなら、
幹細胞へのアプローチと同時に
相乗効果を期待することができるでしょう。